



## アプリケーションストーリー

## 歪及び湾曲軸の検査

## チャレンジ

自動車業界では、ロッドとトランスミッションコンポーネントは、製造後に仕様を満たしていない時、位置合わせまたは矯正する必要がある場合があります。アライメントマシンやディストーションマシンと呼ばれるこれらの機械には、迅速なフィードバックによる高精度な測定コンポーネントが必要とされます。これらのロッドは、ほんのわずかに曲げることができます。

## ソリューション

ソーラトロン・メトロロジーは、アライメント装置やディストーションマシンのニーズに適した高精度で堅牢なセンサーと、PCやPLCへの迅速なフィードバックを提供する出力を提供しています。

- **高分解能**：ソーラトロンLVDTは最大0.01 $\mu\text{m}$ の分解能を持ち、リニアエンコーダでは実現できないわずかな距離の変化を示します。
- **頑丈な設計**：プローブの設計は、ベアリングが優れた再現性を維持できるように、横荷重負荷で何百万回ものサイクルでテストされています。
- **オプションのIP68シーリング**：標準的なソーラトロンプローブは、工場にIP68に適合するようにシールしてテストすることができます。
- **カスタマイズ**：特別な長さのケーブル、インライン信号処理モジュール、チップなどの要素を追加することができます。
- **出力**：ソーラトロンのモジュール式Orbit®ネットワークは、PCまたはPLCに複数の同期された読み取りを可能にします。
- **ロータリーエンコーダーへの接続**：Orbit® ネットワークは、サードパーティの入力を可能にします。ロータリーエンコーダは、エンコーダインターフェイスモジュールを介して接続することができるため、回転の変化を捉えながら距離を測定することができます。
- **シングルチャンネルオプション**：シンプルなシングルチャンネルオプションとして、DC出力と4-20mA出力を備えたG-TypeプローブやOrbit ACSも用意されています。



ロータリーエンコーダに接続するエンコーダインターフェイスモジュール (EIM)



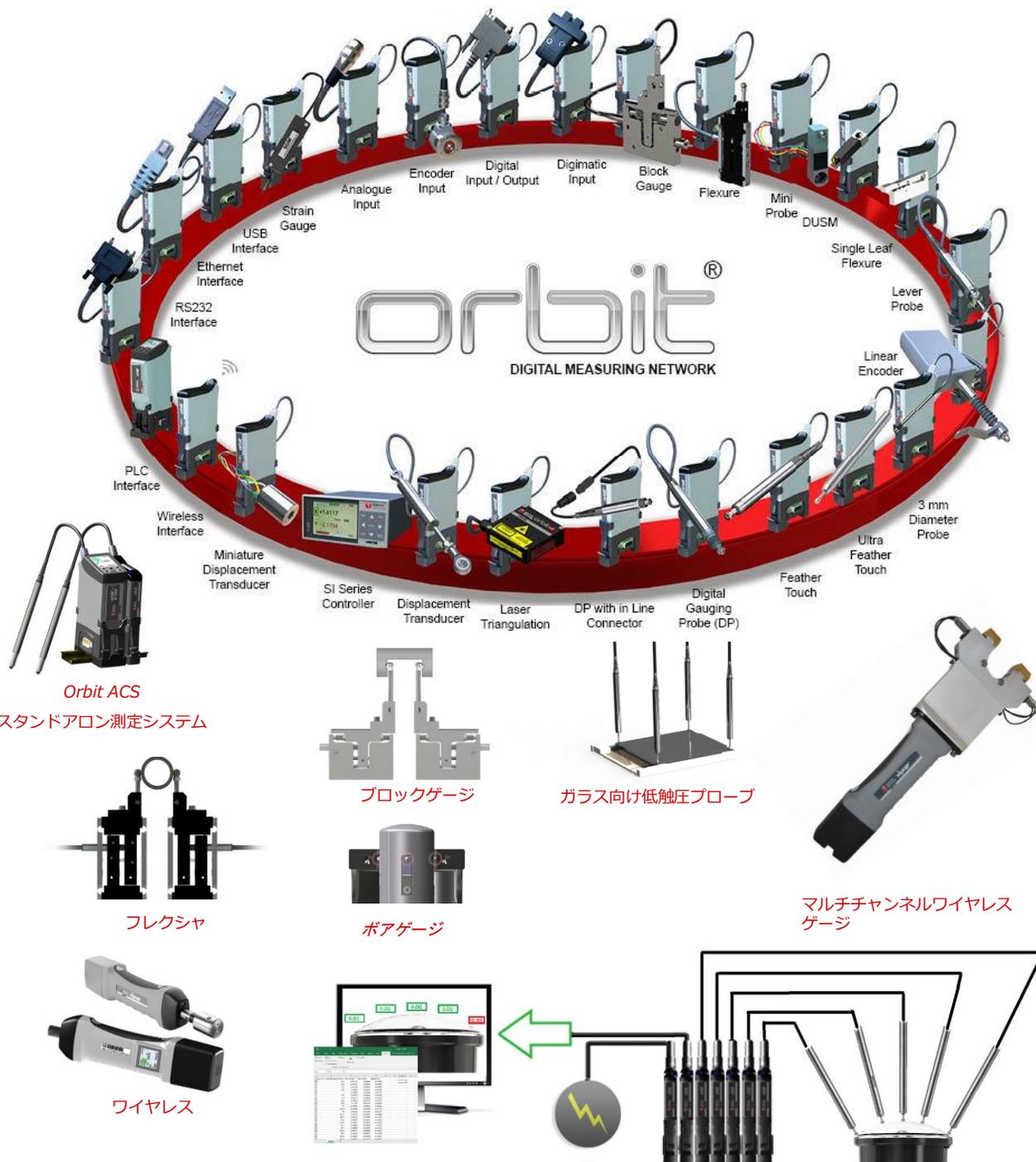
ソーラトロンG型プローブは、単一チャンネルで出力されるDC又は4-20mAと信号のコンディショニング回路を内蔵しています。



Orbit®プローブとロータリーエンコーダをPLCに接続するソーラトロンのプロトコルインターフェイスモジュール。

## Orbit® - ソラトロン・メトロロジーの総合測定システム

ソーラトロンオービット®デジタル測定システムは、コンピュータやPLCへの様々なインターフェースを備えた無限の測定システムソリューションを提供します。



UFTプローブでヘッドランプをチェックするオービットネットワーク